

## 第48回潮見が丘小学校卒業証書授与式 式辞

### 「目に見えない贈り物」～変わらない笑顔で～

卒業証書を手にした49名の皆さん、「ご卒業おめでとう」。皆さんの真剣な瞳と笑顔がとてもまぶしく感じます。

この良き日に、稚内市教育委員会「山本泰照(やすてる)」様をはじめ、多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、歴史と伝統ある潮見が丘小学校卒業証書授与式を挙げていくことに厚くお礼申し上げます。

卒業生の皆さんが過ごした6年間。コロナにも負けずたくさんの保護者のみなさんがつながって誕生した「潮笑祭り」も3年目を迎えました。地域の子ども神輿も復活し、みんなの元気な声と笑顔を地域に届けることができました。

たくさんの大人たちの目に見えない贈り物。卒業生の皆さんはしっかり受け取ることができたでしょうか。

1年前の春。入学式からスタートした一年生のお世話活動。戸惑っている一年生に声をかけ、一緒に遊び、学習サポートもしてくれました。先日の総練習では入場から退場までずっと涙している一年生がいました。気づいていましたか。送る会では、在校生も思いを込めて歌や器楽、ダンスをプレゼントしてくれました。たくさんの目に見えない贈り物...心の中でしっかりと受け取ってくれたでしょうか。

そして、今日、49名みんなで卒業式を迎えようと、仲間のためにつながることを決めてあきらめない...そんな卒業生の姿がありました。一人一人の心の中は目に見えません。自分自身の心の中も目に見えません。でも、私達は目に見えない贈り物をプレゼントしたり、受けとったりすることができます。それは、皆さんの未来をより幸せでより豊かな未来にしてくれるとってもとっても大切に素敵な力です。ここ、約束の丘の上にある潮見が丘小学校はそんな力を身につけることができる素敵な素敵な場所でありつづけていきたいと思います。

このお正月に起こった能登半島沖地震。世界では傷つけあい、信じあうことの難しさを痛感する出来事が続いています。今、この瞬間も自宅に戻れず、涙している子どもたちがたくさんいます。しかし、卒業生の皆さんは怯えるのではなく、感染を予防し、知恵を出し合い、たくさんの大人たちの温かいまなざしに見守られ「潮見が丘小学校の顔」として輝くことができました。今度は5年生のみなさんと一緒にさらに素敵な潮見が丘小学校を創っていきたいと思います。

さて、保護者の皆様、あらためまして、お子様のご卒業、おめでとうございます。コロナ禍や酷暑の中でのお子様の健康管理等、たくさんの力合わせをいただきましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

結びに、

卒業生が歩むこれからの3年間。中学校生活の主人公は、あなた自身です。たくさんの目に見えない贈り物をたくさんの仲間へ届けてください。そして、たくさんの目に見えない贈り物をしっかりと受け取れるあなたでいてください。仲間の中でさらに輝く49名のみなさんの活躍を楽しみにしています。

今日、この体育館でみなさんとお別れするのはとっても寂しいけれど、みんなに出逢えて本当によかった。この「約束の丘」で卒業生からいただいた目に見えない贈り物を会場のみ

なさんと一緒にしっかりと心に刻み、また、変わらない笑顔で逢えることを願い、式辞といたします。

令和6年 3月19日

稚内市立潮見が丘小学校  
校長 吉崎 健一

